

あなたを想う、プロになる

リニエ

おたより

2024

8月

AUG

「連携とチームワークが生んだ成果」

脳梗塞を発症し右片麻痺、言語障害を伴ったご利用者U様を看多機美原で働く「看護師」、「介護職」、「作業療法士」が連携して支援したお話です。看護師と介護職が着替えや入浴介助、姿勢変換の時に右手を動かすと、U様が苦痛に表情をゆがませることに気づき、介助や介護に苦慮していました。そこで、痛みを和らげる方法がないか作業療法士の中込に相談したところ、これまで右下肢を中心に行っていたリハビリに加え、右上肢のリハビリの割合を増やすことにしました。リハビリを続けた結果、着替えの際などにU様が表情を変えずに痛みが軽減し、快適に過ごされるようになりました。また、看護師の野呂がU様のご自宅を訪問し、生活や介護の状況を確認した際、ご家族から「服の着替えがしやすくなった」と非常に喜んでいただけ、「リニエを選んで良かった」とお言葉をいただきました。この成果は、「看護師」、「介護職」、「作業療法士」のチーム連携から生まれたものです。最近では、U様は介護職と一緒にカラオケを楽しんでおられます。

リニエ看多機美原 スタッフ一同

「七夕に願いを込めて」



梅雨と猛暑で外出できないため、施設内でお宝さがしゲームを開催しました。中身が見えない箱に細かい紙を入れ、その中に飴やお煎餅を隠し、皆さまは「こわいわ〜」とドキドキしながら楽しんでいました。また、七夕に向けて手作りの笹を作成し、ご利用者が一生懸命飾りを作ってくださいました。短冊には「100歳までがんばる」「幸せになる〜」などの願いが書かれていました。今回表紙に写っているハイビスカスやヤシの木の壁画も細かい作業を含め、ほとんど仕上げてくださいました。ご利用者の手先の器用さに驚きつつ、私たちも多くを学ばせて頂きました。これからもご利用者とのかかわりを大切に、リニエ看多機美原に来て楽しいと思っただけのような施設作りを心掛けます。

管理者 鈴木

リニエ看多機美原（旧：小規模多機能あんはーと）

〒587-0043 堺市美原区青南台2-13-22 tel: 072-362-3033 fax: 072-362-3044

【instagram】



「早口言葉」



「早口言葉」は唇や舌、喉の運動になるため、年齢によって衰えがちな口腔機能を高め、頭を使うので脳を活性化させ、認知症予防にもつながります。『生麦生米生卵』は有名ですが、『買った肩たたき機高かった』『バナナなどを戸棚などの中に入れる』『ジャズシャンソン歌手、新春シャンソンショー』のようにとっても難しく面白いものもたくさんあります。ポイントは、①口を大きく動かしてゆっくり練習②だんだんスピードを上げる事です。楽しみながら、ぜひチャレンジしてください。

言語聴覚士 中原

リニエ訪問看護ステーション美原

〒587-0043 堺市美原区青南台2-13-22 tel: 072-362-7155 fax: 072-362-3044

【instagram】

